

研究派遣者支援の見積競争について

次のとおり見積競争に付します。

契約担当職
国立研究開発法人産業技術総合研究所
調達部長 橋本 卓也

1. 見積競争に付する事項

- | | | |
|-----------|---------------------------------|----|
| (1) 件名・人数 | 研究派遣者支援（つくば6群26派493） | 1名 |
| (2) 仕様 | 別紙仕様書のとおり | |
| (3) 派遣期間 | 2026年12月1日 ～ 2027年3月31日 | |
| (4) 派遣場所 | 国立研究開発法人産業技術総合研究所 つくばセンター 中央事業所 | |

※ 派遣元で派遣労働者の待遇を「派遣先均等・均衡方式」、「労使協定方式」のどちらで確保したのか、見積競争への参加を決めた時点で下記5. に連絡してください。

2. 競争参加に必要な書類

- (1) 見積書 1部
 - ・ 時間単価（通常時間単価、法定外時間単価）を記載してください。
 - ・ 見積額は通勤交通費等の諸経費を含めた額としてください。
- (2) スキル審査書類 各1部
 - ① スキル提案書
仕様書「11. 派遣労働者に求めるスキル（資格・技能・経験等）」に示す要求仕様を項目毎に比較する形式で派遣予定者のスキルを記載してください。
 - ② スキルシート
派遣予定者の経歴や保有する資格・技能等を記載したスキルシートをご提出ください。
- (3) 労働者派遣事業許可証の写し 1部
- (4) 反社会的勢力排除に関する誓約書
詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
URL：https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/seiyakushoirai.html
※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。
- (5) 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」
詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
URL：https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/koutekikenkyuuhi.html
※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。

3. 競争参加に必要な書類の提出期限及び提出場所

2026年9月29日（火）17：00 厳守
下記5. にご提出ください。（メール提出可）

4. 注意事項

- (1) 派遣労働者は、国立研究開発法人産業技術総合研究所を離職後1年以内の者でないこと（60歳以上の定年退職者を除く）。その他の要件は仕様書のとおり。
- (2) 在宅勤務に関する覚書をご承諾の上で競争にご参加ください。（覚書は以下URLからご覧ください。）
- URL：https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/format/

5. 書類提出先・問い合わせ先

国立研究開発法人産業技術総合研究所

調達部 調達三室 金子 淳一（かねこ じゅんいち）

住 所：〒305-8561 茨城県つくば市東1-1-1 中央事業所1群1-1棟1階

電 話：080-2200-8393（直通）、029-861-2029（代表）

メール：j.kaneko@aist.go.jp

仕様書

1. 件名	研究派遣者支援（つくば6群26派493）
2. 組織単位	
(1) 組織の名称	バイオものづくり研究センター
(2) 組織の長の職名	研究センター長
3. 業務内容	
(1) 従事業務に関わる研究（業務）の概要	本件は、「長岡-産総研BIL事業；有機廃棄物を含む生物資源の資源循環」に関わる研究支援者派遣である。
(2) 従事業務の内容	① 食品製造における廃棄物等を原料とした有用物質生産技術の開発 ② 高生産微生物(群)の探索と培養条件検討、生産特性の解析 ③ 微生物に関する分子生物学、生化学、生理学的解析 ④ 付随的業務は、1割以内とする。
4. 派遣期間	2026年12月1日 ～ 2027年3月31日
5. 派遣人数	1名
6. 就業場所	
(1) 勤務地	国立研究開発法人産業技術総合研究所 つくばセンター 中央事業所6群 バイオものづくり研究センター （〒305-8566 茨城県つくば市東1-1-1 中央事業所6群）
(2) テレワーク実施場所	派遣労働者の自宅又は派遣労働者の家族（配偶者（事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む）、父母、子、祖父母、兄弟姉妹、孫及び配偶者の父母）の住居（国内に限る） ※契約締結時に別紙「在宅勤務に関する覚書」を締結していただきます。
7. 就業条件	
(1) 就業日	週4日「火曜日、水曜日、木曜日、金曜日」ただし、必要に応じ、就業日と休日を振り返る場合がある。 休日「月曜日、土曜日、日曜日、祝日、産総研指定休業日」 その他、国立研究開発法人産業技術総合研究所職員就業規則による。
(2) 休日	所定休日：土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日、年末年始（12月29日～翌1月3日）、その他産総研（理事長）が別に定める日 その他の休日：就業日以外の日（所定休日を除く）
(3) 就業時間	9時15分を始業時刻、15時15分を終業時刻とし、休憩時間を除き、1日あたり5時00分勤務とする。
(4) 休憩時間	12：00 ～ 13：00（1時間）
(5) 時間外労働	契約で定める範囲で命じる場合がある。
(6) 休日労働	契約で定める範囲で命じる場合がある。
(7) 出張	必要に応じ、命じる場合がある。（派遣先職員同伴）
8. 政令で定める業務（号）	日雇派遣に該当しないことが明らかであるため省略
9. 業務に伴う責任の程度（権限の範囲）	役職を有さない（部下なし）
10. 安全衛生に関する事項	
(1) 危険有害業務の有無	あり

(2) 危険有害業務の内容、 危険・健康障害を防止 する措置の内容等	低頻度ではあるが、刺激性・腐食性のある薬品、染色液、有機溶媒、酸、アルカリ、毒物、劇物等の危険薬品や、オートクレーブ等の高温機器を使用する。防止措置として、保護眼鏡や耐熱グローブ等の保護具の着用を徹底するように指導する。
11. 派遣労働者に求めるスキル（資格・技能・経験等）	①理系修士卒以上の学歴を有すること。 ②生化学、分子生物学、医学、農学のいずれかの分野において研究実験経験を有すること（学生実験でも可とする）。 ③民間企業または公的機関での実務経験を6年以上有すること。 ④微生物培養および顕微鏡観察の経験を6年以上有すること。麹菌と細菌の両方の培養実験の経験を有すること。 ⑤DNA抽出、PCR、クローニング、遺伝子解析などの遺伝子関連実験の経験を2年以上有すること。 ⑥微生物の生産する化合物等の分離精製や、物質同定のための機器分析（LC-MSなど）の実務経験を有すること。 ⑦実験データの処理・整理を目的として、Word、Excel、PowerPointの基本的な操作が自立的に行えること。 ⑧派遣元による安全衛生講習および実験に関する講義および実習を受講していること。

【記入例】

スキル提案書

件 名： 研究派遣者支援（つくば6群26派493）

事業者： 株式会社〇〇〇〇

提出日： 2026年9月29日

No.	要求仕様（派遣労働者に求める資格・技能等）[1]	提案仕様（派遣予定者の資格・技能等）[2]	備考
(1)	理系大学を卒業している。または、同等程度の知識を有すること。	200x年に〇〇大学〇〇学科を卒業しています。	
(2)	〇〇に関して、研究機関での実務経験が5年以上あること。	19xx年～20xx年の10年間、研究機関にて〇〇に従事していました。	
(3)	〇〇装置を自立的に操作できること。	20xx年～20xx年の5年間、〇〇装置（〇〇製〇〇）の操作を行う業務に従事しており、自立的に操作可能です。	
(4)	適切な電話応対、来客応対ができること。	派遣会社で実施するマナー研修を受講しております。また、これまでの業務経験により、適切な電話応対、来客対応が可能です。	
(5)			
(6)			
(7)			
(8)			
(9)			
(10)			
(11)			

※行は適宜追加ください。

※別様式を使用する場合は、仕様書の「派遣労働者に求める資格・技能等」に記載の各項目と比較する形式で派遣予定者の資格・技能等を記載してください。

※本スキル提案書に派遣予定者の経歴や資格・技能等を記載したスキルシート（様式自由）を添付してください。

[1] 産総研の要求仕様（仕様書記載の派遣労働者に求める資格・技能等）を項目番号ごとに記載すること。

[2] 貴社の提案仕様（派遣予定者の資格・技能等）を、要求仕様の各項目と対比する形で記載すること。（仕様を満たしていることが明瞭となるように記載）

スキル提案書

件 名： 研究派遣者支援（つくば6群26派493）

事業者：

提出日：

No.	要求仕様（派遣労働者に求める資格・技能等）	提案仕様（派遣予定者の資格・技能等）	備考
(1)	理系修士卒以上の学歴を有すること。		
(2)	生化学、分子生物学、医学、農学のいずれかの分野において研究実験経験を有すること（学生実験でも可とする）。		
(3)	民間企業または公的機関での実務経験を6年以上有すること。		
(4)	微生物培養および顕微鏡観察の経験を6年以上有すること。麹菌と細菌の両方の培養実験の経験を有すること。		
(5)	DNA抽出、PCR、クローニング、遺伝子解析などの遺伝子関連実験の経験を2年以上有すること。		
(6)	微生物の生産する化合物等の分離精製や、物質同定のための機器分析（LC-MSなど）の実務経験を有すること。		
(7)	実験データの処理・整理を目的として、Word、Excel、PowerPointの基本的な操作が自立的に行えること。		
(8)	派遣元による安全衛生講習および実験に関する講義および実習を受講していること。		
(9)			
(10)			
(11)			

※行は適宜追加ください。

※別様式を使用する場合は、仕様書の「派遣労働者に求める資格・技能等」に記載の各項目と比較する形式で派遣予定者の資格・技能等を記載してください。

※本スキル提案書に派遣予定者の経歴や資格・技能等を記載したスキルシート（様式自由）を添付してください。